2025年5月14日

各 位

会 社 名 株式会社シンクロ・フード
代 表 者 名 代表取締役 兼 執行役員社長 藤 代 真 一
兼 事業部長 （コード番号：3963 東証プライム）
問 合 せ 先 取締役 兼 執行役員管理部長 森 田 勝 樹
（TEL. 03-5768-9522）

上場維持基準への適合に向けた計画（改善期間入り）について

当社は、2025年３月31日時点において、プライム市場における上場維持基準に適合しない状況となりました。下記の通り、上場維持基準への適合に向けた計画を作成しましたので、お知らせいたします。

記

１．当社の上場維持基準の適合状況および計画期間

当社の2025年３月31日時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっており、「流通株式時価総額」については基準に適合していないため、現在改善期間に入っております。

当社は、今回不適合となった流通株式時価総額基準を充たすために、上場維持基準への適合に向けた各種取組みを進めてまいります。なお、流通株式時価総額基準について、2026年３月31日までの改善期間内に適合していることが確認できなかった場合には、東京証券取引所より監理銘柄(確認中)に指定されます。その後、当社が提出する2026年３月31日時点の分布状況表に基づく東京証券取引所の審査の結果、流通株式時価総額基準に適合している状況が確認されなかった場合には、整理銘柄に指定され、当社株式は2026年10月１日に上場廃止となります。

当社では、プライム市場での上場維持を重要な課題と考え、各種取組みを進めてまいりますが、プライム市場の上場維持基準への適合が困難となる可能性が高まった場合には、スタンダード市場への市場変更も視野に入れてまいります。

	株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額(億円)	流通株式比率 (%)
当社の状況 (2025年３月末時点)	6,429人	232,563単位	94.0億円	79.8%
上場維持基準	800人以上	20,000単位以上	100億円以上	35%以上
適合状況	適合	適合	不適合	適合
計画期間(改善期間)	－	－	2026年３月末	－

※ 当社の適合状況は、株式会社東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等を基に算出を行ったものです。

２．上場維持基準の適合に向けた取組みの基本方針、課題および取組み内容

（１） 基本方針

当社は、中長期的な企業価値の向上に資する各種取組みを着実に推進することにより、流通株式時価総額を拡大し、プライム市場の上場維持基準への適合を目指してまいります。

（２） 課題および取組み内容

当社は、株主数、流通株式数、流通株式比率の基準を充たしておりますが、流通株式時価総額の基準を充たしておりません。企業価値を向上させ、株式市場から評価されるために、以下の取組みを推進してまいります。

1. 中期経営計画初年度の着実な実行と目標を上回る業績達成
2025年５月14日付で公表いたしました「中期経営計画（2026年３月期～2028年３月期）」における戦略骨子である、①AI 活用による圧倒的な生産性向上と付加価値創出、②既存事業の継続的・安定的成長の実現、③新規事業への投資強化と成長スピードの加速、を初年度から着実に実行し、2026 年３月期の業績目標を上回る業績を達成することによって、株式市場から更に評価されるよう事業を推進してまいります。

2. 広報・IR 活動の更なる強化
当社サービス・企業活動に関する情報発信頻度の増加や発信内容の拡充等により、当社の認知度を更に向上させ、株主や投資家の当社への興味・関心をより高くすることで株式流動性の向上を図ります。

3. 継続的・機動的な株主還元の実施
2025年３月期の期末配当につきましては１株当たり15円(2024年３月期より５円の増配)といたしました。中長期的な財務目標であるROE25%を実現するために、事業拡大のための成長投資を積極的に実施しながらも、総還元性向 50%以上を目安として、株主の皆様に対して継続的に配当を実施し、かつ機動的な自己株式取得を実行してまいります。

以　上